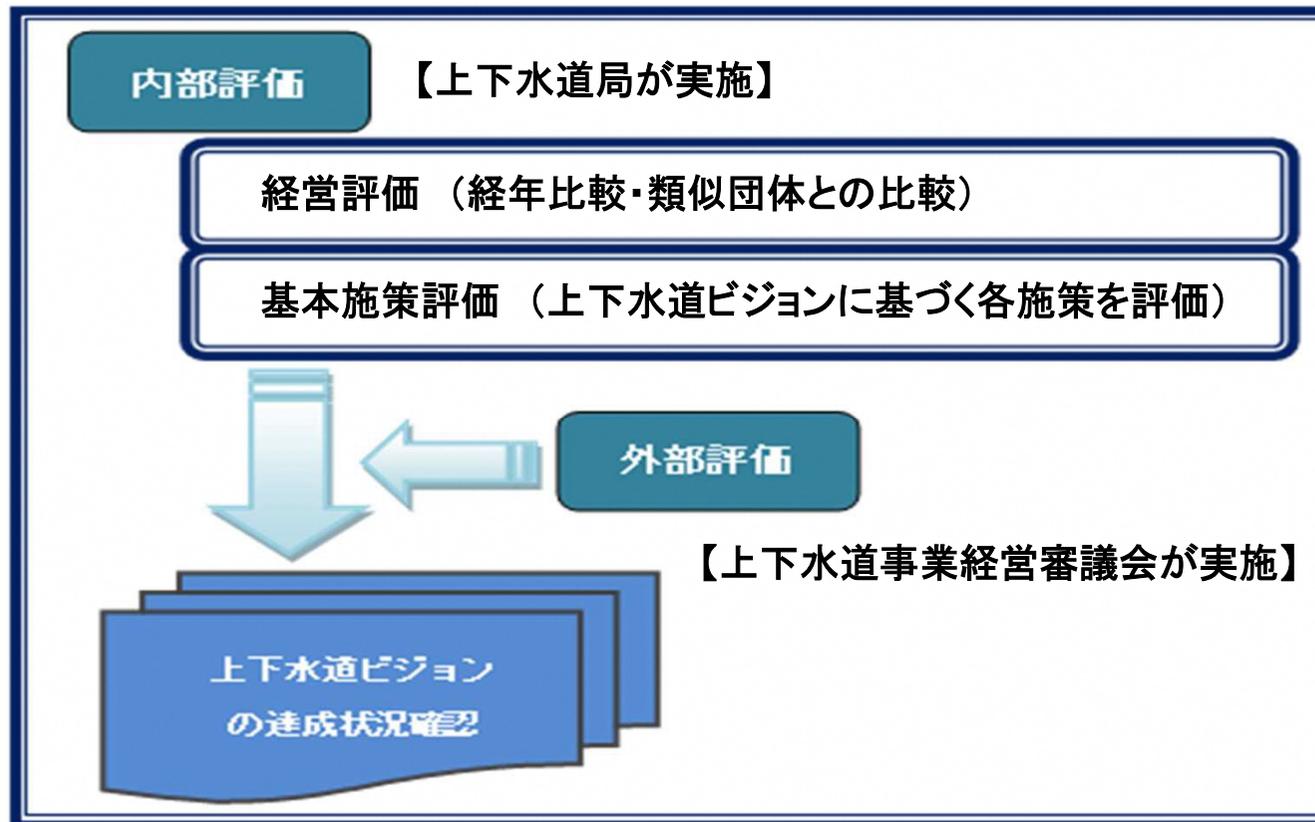


「水道ビジョン2022」、「下水道ビジョン2022」 における新たな施策評価について

1. ビジョンにおける評価について
2. 新施策評価シートの作成について
3. 今後のスケジュール

1. ビジョンにおける評価について

(1)これまでの「上下水道ビジョン」における評価



1. ビジョンにおける評価について

(2) 内部評価の課題（審議会からの意見）

① 経営評価

経営比較分析表は、

過去5年間の類似団体（中核市）の指標平均値の
比較ができる一方、「目標」となる指標がない。

（R2第2回審議会）

② 基本施策評価

単年度の指標だけでは、ビジョン全体の中での
達成状況が読み取れない。

（R3第2回審議会）

1. ビジョンにおける評価について

(3) 課題解決に向けて

R4.7～ 全国中核市を調査

- ・水道、下水道事業の指標
- ・基本施策評価シート

⇒ 基本施策評価表

- ・・・複数年度を見通す「評価」指標の導入により、
ビジョン全体の中での達成状況を読み取れる
ようにする。

2. 新施策評価シートの作成について

(1) 評価方法 (別紙イメージシートあり)

<考え方の例>

★「取り組みの方向性」ごとに「総合評価」S・A・B・Cを判定

★「指標」ごとに「評価」s・a・b・cを判定

★「具体的取組」ごとに「達成状況」◎・○・△・×を判定

★「総合評価」は、「評価」と「達成状況」を総合的判定
(判定方法は今後の検討課題です。)

2. 新施策評価シートの作成について

(2) 上下水道局作業部会による検討

【これまでの作成内容】

- ・新基本施策評価シート(案)の作成
- ・具体的取組内容の整理
- ・「評価」指標の選定

【今後の検討事項】

- ・新基本施策評価シート(案)の検討
- ・新基本施策評価シートの評価方法

(本日の審議会のご意見をふまえて更なるブラッシュアップ)

3. 今後のスケジュール

